

2021年3月26日

オダギリジョーさん・賀来賢人さん出演の「洋服の青山」CMシリーズ「青山探偵事務所」

『第3話 イニシャルMを探せ！篇』を3月27日から全国放送

～軽くて動きやすいスーツの機能性をコミカルに表現、依頼人として三浦友和さん初登場～



青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山^{おさむ}理）は、オダギリジョーさんと賀来賢人さんの2人が探偵役で出演する「洋服の青山」のCMシリーズ「青山探偵事務所」の第3弾として、『イニシャルMを探せ！篇』を3月27日（土）から全国でオンエアします。今回のCMでは三浦友和さんが2人の依頼人として初めて登場します。

今回のCMで2人が登場するのは、とある工場。シリーズ初登場となる三浦友和さんの依頼を受けて、ペットのネコ「ミーちゃん」を探すという内容です。“思わず浮かび上がってしまう程の軽さ”や“大きな動作でも窮屈感を感じない”といった軽くて動きやすいスーツの機能性を分かりやすくコミカルに表現しています。また、賀来賢人さんが着用するスーツ（ブランド：アーバンセッター）を、「超軽量」「ウォッシュャブル」「速乾」「防シワ」「ストレッチ」の5つの機能を備えた「一石五鳥スーツ」として訴求していきます。CMはTV向けの15秒Verとメイキング動画を用意しています。

【新CM概要】

- CMタイトル：第3話 イニシャルMを探せ！篇
- 洋服の青山 YouTube 公式チャンネル
 - ・15秒Ver：<https://youtu.be/WRHZRRkHTig>
 - ・メイキング：https://youtu.be/D_2sj_L9Qr8
- 公式サイト特設ページ：https://www.y-aoyama.jp/campaign/five_tech/

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 鈴木、竹野
〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 TSC TOWER 7F
TEL:03(5846)5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp



■CM 撮影エピソード

今回から三浦さんも加わり、オダギリさん、賀来さんも交えて3人で仲睦まじくお話をされるなど終始和やかな雰囲気での撮影となりました。三浦さんは今回の依頼人という役柄について「今までの印象とは違う、意外な一面が見られるかもしれません。」とコメント。三浦さんの参加についてオダギリさんの「世界観が一気に広がるものになったと思う」というコメントにあるように、青山探偵事務所シリーズのさらなるパワーアップを感じさせる撮影となりました。実際に「超軽量 一石五鳥スーツ」を着用して撮影に臨まれた賀来さんは「軽くて、何のストレスも感じないスーツなので感動しています。」とコメント。長時間の撮影の中で、お三方とも衣装をカッコよく着こなし、最後まで集中して撮影に臨んでいただきました。

■出演者プロフィール

<オダギリジョーさん>

1976年生まれ、岡山県出身。

03年、第56回カンヌ国際映画祭コンペティション部門に出品された黒沢清監督の『アカ ルイミライ』で映画初主演を果たす。以降『あずみ』(03)『血と骨』(04)『ゆるる』(06)『東京タワー～オカンとボクと、時々、オトン～』(07)『舟を編む』(13)などで日本アカデミー賞最優秀助演男優賞をはじめ数々の俳優賞を受賞。海外作品への出演も多く、『悲夢』(09)『PLASTIC CITY プラスティック・シティ』(09)『マイウェイ 12,000キロの真実』(12)『宵闇真珠』(18)などがある。近年の出演映画は『オーバー・フェンス』(16)『湯を沸かすほどの熱い愛』(16)『エルネスト』(17)『ルームロンダリング』(18)など。21年公開作に『花束みたいな恋をした』、『サタデー・フィクション』。これまでの監督作は、中編「さくらな人たち」(09)にて第38回ロッテルダム国際映画祭に招待、連続ドラマ「帰ってきた時効警察」(07)の第8話では脚本・監督・主演の三役をつとめる。『ある船頭の話』(19)で長編監督デビューを果たし、第76回ヴェネツィア国際映画祭に出品。同作は第56回アンタルヤ国際映画祭、第24回ケララ国際映画祭。共に最優秀作品賞受賞。21年には『茜色に焼かれる』(5/21公開)『名も無い日』(5/28東海3県先行ロードショー。6月11日より全国公開)『アジアの天使』(7/2公開)が公開予定。

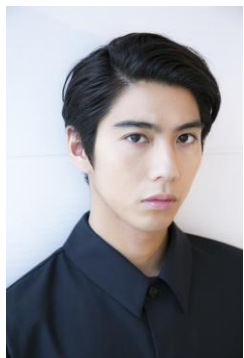


<賀来賢人さん>

1989年7月3日生まれ、東京都出身。

主な出演作として、ドラマ『Nのために』(2014年/TBS)、映画『ちはやふる -結び-』(2018年)、ドラマ『半沢直樹』(2020年/TBS)、映画『今日から俺は!!劇場版』(2020年)、『新解釈・三國志』(2020年)など、シリアスな役からコミカルな役まで幅広く演じ分ける実力派俳優として様々な作品に出演し話題に。

2021年1月から、ミュージカル『モンティ・パイソンの SPAMALOT』に出演。3月26日(金)に公開の映画『きかんしゃトーマス おいでよ!未来の発明ショー!』では、ケンジの声を担当する。



<三浦友和さん>

1952年1月28日生まれ、山梨県出身。

映画『伊豆の踊り子』(1974年)、ドラマ『赤い疑惑』(1975年/TBS)、ドラマ『ひまわりの詩』(1975年/NTV)、映画『台風クラブ』(1985年)、大河ドラマ『独眼流正宗』(1987年/NHK)、映画『転々』(2007年)、ドラマ『薔薇のない花屋』(2008年/CX)、映画『沈まぬ太陽』(2009年)、映画『転々』(2009年)、映画『アウトレイジ』シリーズ、映画『RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ』(2011年)、映画『ALWAYS 三丁目の夕日』シリーズ、映画『葛城事件』(2016年)、映画『64 ロクヨン』(2016年)、映画『羊と鋼の森』(2018年)、映画『風の電話』(2020年)など30年以上に渡る俳優活動の中で、『日本アカデミー賞』『ブルーリボン賞』など数多くの賞を受賞。現在も実力派俳優として高い評価を受けている。

